

地域に根差した活動を

50周年祝い決意新た



岡山市総合メディカルセンター

岡山市医師会総合メディカルセンターの設立50周年を祝う関係者ら

念行事が24日、同市内のホテルであり、関係者ら約180人が節目を祝い、地域に根差した活動に取り組む決意を新たにしました。

同センター所長の内田耕三郎・市医師会長が「時代の変遷とともに社会の要請に応じた事業を展開し、経営改善を行いながら実績を

積み上げてきた。今後も職員で力を合わせて

「功労者らに感謝状を贈った。同センターは196

4年、臨床検査センターとして設立した。91年には県医師会が運営

していた岡山成人病センター検査部門の譲渡を受け、現在の名称に

どの臨床検査と、がん検診や人間ドックなどの健診業務の2本柱で事業を展開してきた。

重井医学研究所の沖垣達・名誉所長による「米国の社会と医療一移民医学徒の体験から」と題した講演もあった。（伊丹友香）

健診などを通じて地域住民らの健康をサポートしてきた岡山市医師会総合メディカルセンター（岡山市中区古

京町）の設立50周年記

トとしてきた岡山市医師会総合メディカルセンター